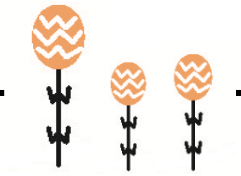
つくしんぼ通信 10 月号

中島ゆうし保育園　子育てひろば　　2022.10.1（土）
稲城市矢野口 256　TEL　042-377-3725　FAX　042-379-5725
http://www.nakajimayuushi.ed.jp/
e-mail　kosodate@nakajimayuushi.ed.jp



◎お知らせ

感染症対策のため、変更する可能性があります。
ＨＰで最新の情報をご確認ください。

◎開放やつどいに参加の方へのお願い

インターフォンを押してください。非接触型体温計で測定します。
37、5℃以上の方は、ご参加できませんので、ご了承ください。

こちらから、
稲城市の地域カレンダー
(地域の遊びの情報)のＨＰが
ご覧になれます。

こちらから、
中島ゆうし保育園のＨＰが
ご覧になれます。

育児相談のお知らせ

中島ゆうし保育園では、子育てのことでお悩みの方に保育士・看護師・栄養士が育児のアドバイスをさせて頂いております。お気軽にご相談ください。

受付：月曜日～金曜日　　時間：９時～16 時まで

保育園においで頂いての相談はもちろん、電話やメールでもお受けします。
ご来園の際は、事前にお電話でご予約ください。

✻園庭開放✻

10 月の園庭開放は、

６日（木）、13 日（木）、20 日（木）、27 日(木)、です。

【時間】12:00～15:00　※14:45 にはお片づけを始めます。

✻室内開放✻

10 月の室内開放は、

4 日(火)、7 日(金)、14 日(金)、18 日(火)、21 日(金)、25 日(火)、28 日(金)です。

【時間】9:30～12:30　　【場所】3 階多目的ホール

（当園玄関より、外階段からおあがりください）　※12:15 には、お片付けを始めます。

室内開放は、完全予約制となっております。 予約受付時間:【平日】12:30~17:00

✻室内開放の日には･･･✻

保育士からのミニシアター・保育所体験・ベビーマッサージ・栄養士講座・ルントカフェ等を予定しております。

＊日程は、ＨＰや掲示でご確認ください。

✻食育動画　配信✻

調理室よりお届けしています。
HP をご覧ください。

✻つくしの会･すぎなの会✻

◎予約受付時間

＊月曜日から金曜日までの 9:00～17:00 です。
＊毎月 1 日からつどい前日の 17:00 までが受付になります。
（1 日が土日祝日の場合は、翌日又は月曜日から受付になります。）

◎申し込み方法

電話又は、開放にお越しの際にお申し込み下さい。
※ご予約は定員になり次第締め切らせていただきます。キャンセルの場合は、お電話にてご連絡下さい。なお一人で複数の方のご予約はご遠慮下さい。

	2023．4．1までに
0 歳児	1 歳のお誕生日がくるお子さん
1 歳児	2歳のお誕生日がくるお子さん
2 歳児	3歳のお誕生日がくるお子さん

今冬の季節性インフルエンザの流行予想とワクチン接種について

９月５日、厚労省が 10 月以降、希望者には新型コロナウイルスとインフルエンザワクチンを同時に接種することを容認し、同時流行への備えを進めていることが分かりました。５歳以上が対象となります。

今年は、日本とは季節が逆の南半球のオーストラリアでインフルエンザと新型コロナが同時流行しました。日本ではインフルエンザが過去２シーズン続けて流行がみられなかったため、免疫を十分に持っていない人が増えており、冬場にインフルエンザの流行規模が例年よりも大きくなる恐れがあり、コロナウイルスとの同時流行も懸念されています。

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザワクチンの同時接種が認められることで、２種類の接種が一度で済むため、医療現場の負担軽減にもつながります。局所反応の可能性が高い筋肉注射の新型コロナワクチン、皮下注射のインフルエンザワクチンは対側に打つことになります。接種時間をあける必要もありません。

＜独自＞コロナ・インフルのワクチン同時接種容認 厚労省、安全性問題なし（msn.com）

読書の秋～寝る前の効果的な読み聞かせ～

○寝かしつけ前の読み聞かせ、どんな効果があるの？

人は寝る前に見たり聞いたりした事を、睡眠中に記憶に定着させやすいことが分かっています。そのため、子どもを寝かしつける前に読み聞かせることで、語彙力や表現力が身に付きやすくなると言われています。

しかし、寝る前に読んだ本で逆に目が冴え、眠れなくなってしまったなんていう経験はありませんか？寝かしつけ前に読む本選びはとても重要なのです。

○寝かしつけに向いている本

- ハッピーエンドで終わるもの
- 静かなトーンで進むもの
- 「おやすみ」の言葉で終わるもの
- 短い物

○寝かしつけに向いていない本

- 面白くて興奮してしまうもの
- 身近な人の死などを取り扱うもの
- 長いもの、「つづく」などの話

（子どもの寝かしつけに「読み聞かせ」の効果を出すために守るべきポイントとは？｜ベネッセ教育情報サイト（benesse.jp））

★食事支援のコツ★

＜触れる機会を増やす＞

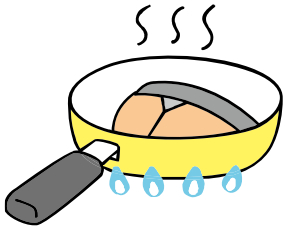
子どもは、赤ちゃんの時に、様々なものを口に入れて舐めて感覚を得たように、食品や料理に対しても、見て、触って、口に入れて、味、風味、食感などを確かめています。子どもが、口から出したり、嫌がった時点で「食べない！」と決めつけて遠ざけるのは禁物です。たとえ、食べなくても、目にする回数が多ければ多いほど好感度はアップします（単純接触効果）。触れる機会を増やして抵抗感を減らし、嗜好性を高めましょう。

＜食事のリズムをつくる＞

子どもが小食だったり、食事に時間がかかる時には、食事に直接関係があることが気になりがちですが、生活をトータルで見ると、悩みの解消につながることがあります。

食事は、毎食おおよそ決まった時間に食べられるように準備し、「体を動かして遊ぶ→トイレ→手洗い→食卓に座る→エプロンをつける」といった流れを大切にして、食事は20～30 分ぐらいで終えられると良いでしょう。

＜調理の工夫で無理なく食べる＞



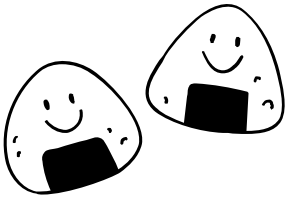
魚は煮るより焼く揚げる

油でコーティング

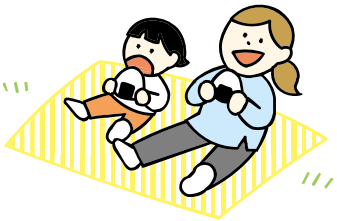
食べ慣れた甘い食材などと組み合わせる

＜ちょっとした工夫で食べる意欲を高める＞

盛り付け量を減らしてみる



擬人化する



食べる環境を変えてみる